

ひかり電話を利用するために RV-A340SE

最初にお読みください

stop お願い

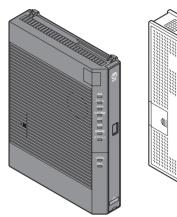
マイナンバー/追加番号を追加されるなど、ひかり電話の契約内容 を変更された場合においては、新契約での利用開始時に電源を必ず入れ 直してください。

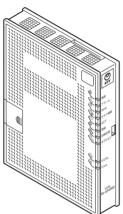
1. まず準備!

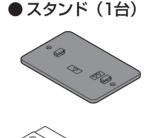
本商品を使えるようにするために必要なものを用意します

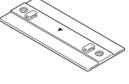
本商品に同梱されているもの

- ※ 本体は、「黒色」と「灰色」のいずれかとなります。設定手順などは同様のため、 本書では本体が「黒色」の場合を例にして説明しています。
- RV-A340SE本体(1台)









● 電源アダプタ(1式)



● モジュラーケーブル VDSL LINE用(1本/約3m/灰色)



●LANケーブル (1本/約2m/緑色)



ご利用いただきます。

- ※ 形状がイラストと異なる場合がありま す。電源アダプタと電源コードが分離 している場合は、電源コードを電源ア ダプタに奥まで確実に差し込んでお使 いください。
- 壁掛け設置用ネジ (2本/16mm)



- RV-A340SE 機能設定ガイド (1枚)
- ●取扱説明書(1冊)
- ●最初にお読みください(本紙)
- ●壁掛け用ネジ位置合わせ シート(1枚)
- ※ 本体が灰色の場合のみ添付します。
- 無線注意ラベル(1枚)

お客様にご用意いただくもの

- 電話機やファクスと電話機コード
- ※ ご利用にはひかり電話サービスのご契約が必要で
- ※ ホームテレホンの内線電話機や ISDN 対応電話 機などはご利用になれません。
- ※ ACR·LCR 機能または 0036、0039 など付与 機能をオフにしてご利用ください。設定方法は、 電話機の取扱説明書などをご覧ください。



2. さあつなごう!

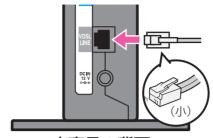


★注意! 電源アダプタは必ず最後につなぎましょう!



モジュラーケーブル VDSL LINE 用の一方を VDSL LINE ポートに差し込みます





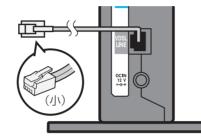
<本商品の背面>

- ※ 差込口には「VDSL LINE」と 表記されています。
- ※ RV-A340SE (本体が黒色) の場合を例に説明しています。 RV-A340SE(本体が灰色)の場合も設定手順などは同様です。



モジュラーケーブルのもう一方を下の図に合わせて差し込みます



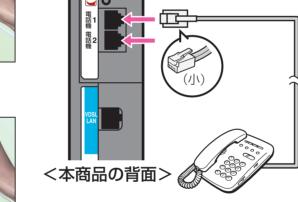


<本商品の背面>

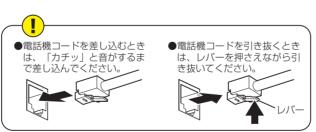
- 本商品の電話機ポートと電話機やファクスを電話機コードで つなぎます
- 1台目(電話機1へ)



● 2台目(電話機2へ)



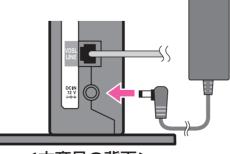
※ 差込口には「電話機 1」、「電話機 2」と表記されています。





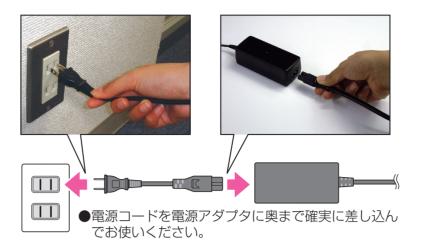
4 本商品に電源アダプタを差し込みます





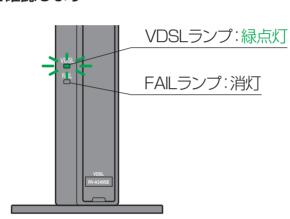
<本商品の背面>

電源プラグを電源コンセントに差し込みます

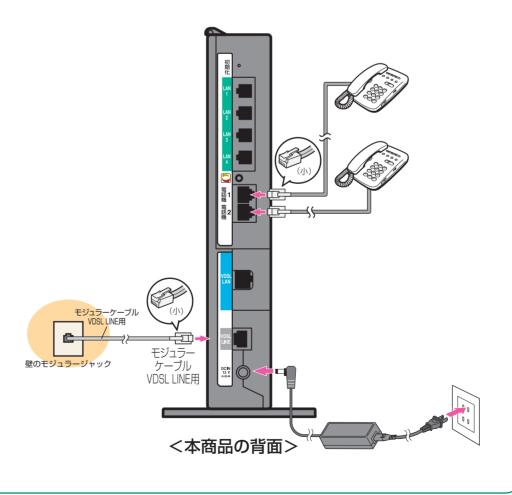


- 4の手順が完了してから電源プラグを電源コンセントに差し込んで ください。

前面の VDSL ランプが緑点灯、FAIL ランプが消灯している ことを確認します



現在の接続状態です



こんなときには

● インターネット接続、無線LANの設定

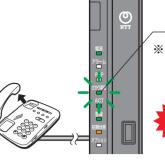
フレッツ簡単セットアップツールで行うことができます。「超カンタン設定ガイド」を参照してください。

● 無線LANの設定

本商品背面にあるらくらくスタートボタンを利用して「無線LAN簡単セットアップ」で設定することもできます。詳細は、 取扱説明書「5無線LANのご利用について」を参照してください。

3. ひかり電話を使ってみよう!

本商品のひかり電話ランプが緑点灯していることを確認してから、 ひかり電話の発信、着信ができるかお試しください。 ※発信側には通話料がかかります。



ひかり電話ランプ:緑点灯

※ひかり電話ランプが緑点灯していないとき は左記を参照して接続を確認し、本商品の 電源を入れ直してください。



以上でひかり電話が使えるようになりました。

ご利用になる場合には、ひかり電話サービスのご契約が必要 **注意!**▼です。なお、ひかり電話の開通日以前に本商品を接続した 場合、ひかり電話はご利用いただけません。

本商品はファームウェアを常に最新の状態に保つため、最新のファームウェアが提供さ れると、あらかじめ設定されている時間(初期値では午前1時~午前5時のいずれか)に 自動的にファームウェアの更新を行います。

※自動更新をご利用になる場合は、ひかり電話サービスのご契約、またはインターネット 接続の設定が必要です。

自動更新時間が『5:00』に設定されている場合は、「5:00~5:59」 の間に自動的にファームウェアの更新(再起動)を行います。

再起動中は約1分間、ひかり電話、インターネットや映像コンテンツ視聴などの各サービス がご利用いただけません。

自動更新の時間を変更したい場合は、本商品の「取扱説明書」(● 9-4ページ)を参照して、 設定を変更してください。

以下の各項目を電話機から設定する場合は、下記を参照してください。

● ファームウェアの自動更新時間の 設定変更を希望されるお客様

ファームウェアの自動更新時間の設定を変更する場合、ハンドセット(受話器)を取り あげ、以下のようにダイヤルします。 設定が完了するとハンドセット (受話器) から 「設定 が完了しました。」と音声ガイダンスが流れます。ハンドセット(受話器)を置きます。

【例】自動更新時間を『9:00』と設定する場合

 $\times \times \times 882 \times \underline{09} \oplus \oplus$

自動更新時間を00~23の2桁でダイヤルします。

2 ナンバー・ディスプレイを利用しないお客様 ナンバー・ディスプレイ非対応の電話機を ご利用のお客様

ナンバー・ディスプレイを「使用しない」場合、ハンドセット(受話器)を取りあげ 以下のようにダイヤルします。設定が完了するとハンドセット(受話器)から「設定が 完了しました。」と音声ガイダンスが流れます。ハンドセット(受話器)を置きます。 ※ 初期値はナンバー・ディスプレイが「使用する」に設定されています。

電話機1ポートでナンバー・ディスプレイを「使用しない」場合

電話機2ポートでナンバー・ディスプレイを「使用しない」場合

※ 電話機の回線種別を「PB」に設定してください。設定方法は電話機の取扱説明書をご覧ください。電話機の 回線種別を「PB」に設定できない場合は、パソコンからの設定が必要になりますので、本商品の取扱説明書

お問い合わせ先

●本商品のお取扱いに関するお問い合わせ(9:00~17:00) お問い合わせ先: 虚然 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合 03-5667-7100 (通話料金がかかります) ※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

●パソコンとの接続、パソコンの設定などに関するお問い合わせ(10:00~18:00 年中無休) お問い合わせ先: 000120-275466

0570-064074 (通話料金がかかります) ※PHS・050IP電話からはご利用いただけません。

●故障に関するお問い合わせ(24時間 年中無休)

お問い合わせ先: 00120-000113

※携帯電話・PHSからも利用可能です。 ※17:00〜翌日9:00 までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。

※故障修理などの対応時間は9:00~17:00です。 ●当社ホームページ

[NTT東日本] http://web116.jp/ced/

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。 本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。